**人にやさしい情報環境とは　─大阪・関西万博2025 に向けて**

人にやさしい情報環境特別研究委員会

概要

人にやさしい情報環境を考えるとき、近年では、デジタル空間のように対象とする空間の広がりや、発達障害のようにこれまで十分配慮されなかった立場から新たな視点の広がりが進んでいる。今回の研究討論会では、それぞれの立場の人々の「困りごと」に対し、すでにできていることやできていないことの実態に着目し、改めて大阪・関西万博に向けて人にやさしい情報環境とは何かを振り返る。そして、人間拡張を主体に多様性への対応・教育やコミュニケーションの適応性などの視点で課題や展望について、話題提供をするとともに議論を深めていくこととする。

日時　2023 年9 月30 日（土） 13:00 〜14:45

会場　宇都宮大学陽東キャンパス8 号館825 教室（第５会場）

プログラム

１．趣旨説明：田中直人委員長（島根大学）［司会兼コーディネータ］

２．話題提供①　「大阪・関西万博を見据えた仮想空間でのUD を考える」

　　　　　　　　－メタバースでのインターフェース統合の観点からー

　　　　　　　： 須田裕之（筑波技術大学名誉教授）

３．話題提供②　「情報通信分野における新たな情報環境づくり（ＸＲ）」

　　　　　　　： 海保裕一（ＮＴＴアドバンステクノロジ株式会社）

４．話題提供③　「視覚障がい者にとっての仮想空間の認識や仮想空間で

　　　　　　　　できることとは」

　　　　　　　： 武者圭（Universal Design Network Japan）

５．質疑応答／討論

　　パネリスト：各話題提供者３名

　　コメンテータ：老田智美（大和大学）、久保雅義（兵庫県公立芸術文化

　　　　　　　　観光専門職大学）、北川博巳（近畿大学）

６．まとめ： 田中直人（島根大学）

　　　　　　　　［記録：大森清博／池田典弘］